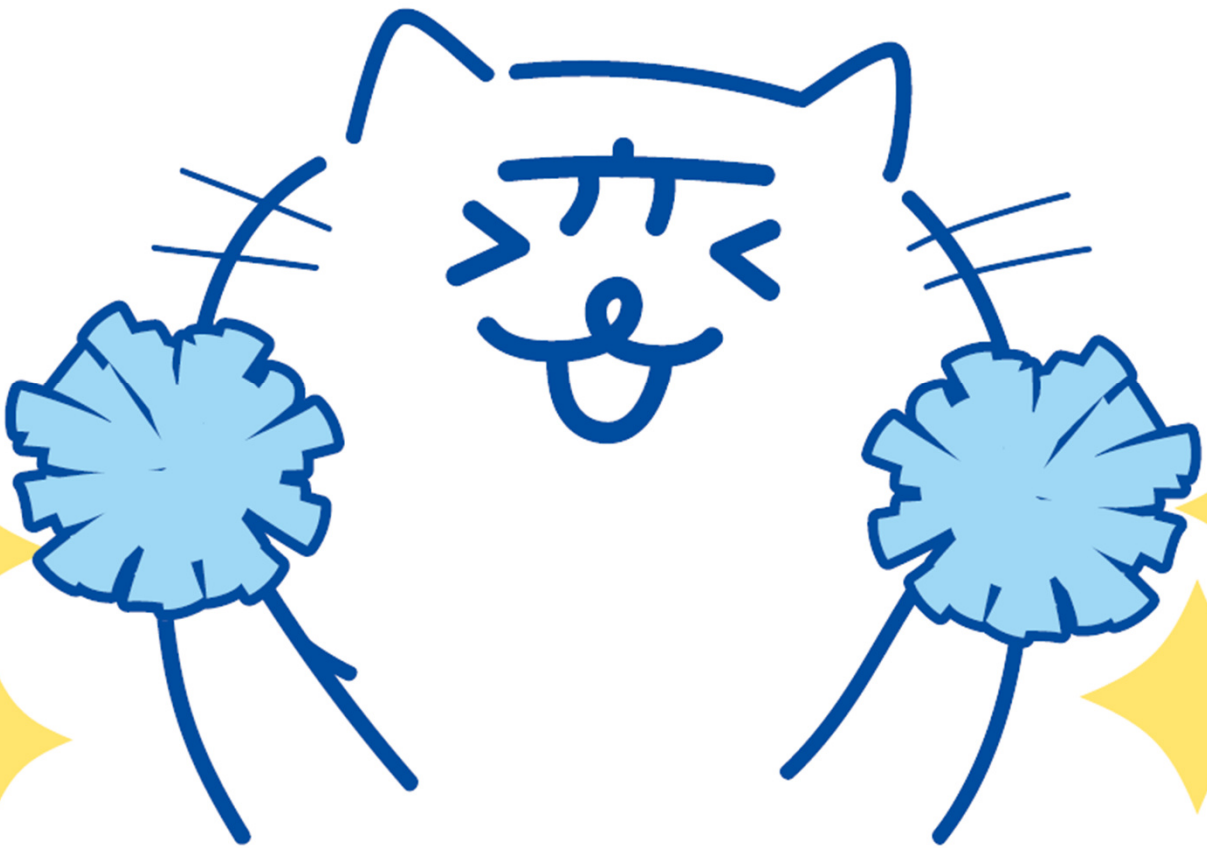


令和6年度 ふるさと長崎応援寄附金 実績報告書



〒850-8570

長崎市尾上町3 - 1

長崎県 総務部 税務課

TEL:095-895-2212

FAX:095-895-2555

E-mail :

furusato@pref.nagasaki.lg.jp



ふるさと長崎を応援してくださる皆様へ ごあいさつ



みなが咲き、ながさき。

ふるさと長崎応援寄附金につきましては、多くの皆様から励ましのお言葉とともに、心温まるご支援をいただき、改めて深く感謝を申し上げます。

令和6年度に皆様からいただきました寄附額は、10億6千万円となり、前年度の約1.8倍のご寄附を頂戴いたしました。これまで以上に全国の皆様に、魅力あふれる「ふるさと長崎県」を広めることができたと感じております。

さて、本県が国内外の多方面から選ばれる「新しい長崎県」を目指していくために、本県の多彩な魅力やポテンシャルを活かした「ながさきブランド」の構築が必要と考え、長崎県民の包容力や多様性とともに、県民一人ひとりの魅力が咲き、希望が輝くことをイメージしたシンボルマークを作成し、ブランドメッセージを「みなが咲き、ながさき。」としたところであります。

これらを活用しながら、長崎県の魅力を再認識いただくとともに、魅力発信に取り組むことで、ふるさとに誇りを持ち、将来に希望を抱ける長崎県の実現を目指してまいります。

また本年度は「長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025」の計画期間最終年度を迎え、「新しい長崎県づくりのビジョン」の推進と併せ、こども施策のほか、半導体関連や観光、農林水産などの産業振興、医療・福祉や防災など安心・安全の確保等につながる施策を積極的に展開してまいります。

県といたしましては、皆様からお寄せいただきました貴重な寄附金を有効に活用させていただきながら、県政をしっかりと前に進めてまいります。また、一人でも多くの方に長崎県を訪れていただけるよう、これからも本県の魅力を全国に発信してまいりますので、長崎県への応援とともに、これまでと変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



長崎県知事 大石賢吾

1. 令和6年度ふるさと長崎応援寄附金実績

皆さまからいただいた寄附は、令和7年度以降にご指定いただいたプロジェクトに活用させていただきます。

プロジェクト名	件 数	金 額（円）
①長崎県の子育て応援	11,597	513,614,070
②離島の医療・教育支援	5,084	206,754,350
③動物愛護・ながさき犬猫殺処分ゼロ	4,355	142,881,481
④重点テーマに基づく主要施策全般	4,033	198,239,450
合 計	25,069	1,061,489,351

2. 令和6年度 ふるさと納税の活用事例

令和4年度及び5年度に寄附をいただいたプロジェクトの活用事例について紹介させていただきます。今後とも長崎県へのお力添えをよろしくお願いいたします。

長崎県の子育て応援プロジェクト

10年後、20年後、その先の長崎県の未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、妊娠・出産、子育てへの切れ目のない支援を行うとともに、社会全体で子育てを応援する機運を高め、安心して子どもを育ていける環境づくりを推進します。

【令和6年度の主な取り組み】

(ココロねっこ運動推進事業費補助金)

県内の全てのこども達が健やかに成長できる社会づくりを県民総ぐるみで実現するため、行政と地域、NPO、企業等とのネットワークの「核」となる団体の運営費助成

(放課後児童クラブ支援費)

母子家庭等の児童の放課後児童クラブの利用料を減免する市町に対し、その経費を一部補助

(長崎県こども未来応援基金積立金)

こどもが夢や希望を持って健やかに成長できる社会の実現を目的として実施する、こどもの居場所づくりや、多様な体験の提供をはじめとしたこども施策に要する経費に充当するため令和7年3月に創設した「長崎県こども未来応援基金」への積み立て

(子どもの医療費助成費)

子ども達が安心して医療を受けることができるよう、18歳までの子どもを対象に、医療費の一部を助成

(こども未来課)



ドクターヘリ運営事業

長崎県では、民間会社にドクターヘリ運航業務を委託し、国立病院機構長崎医療センターとの連携・協力のもと、長崎医療センターにドクターヘリを配備し、「県内全域」及び「佐賀県」の各消防機関からの出動要請等により、救急現場へ出動し、救命処置を行っています。

ドクターヘリにより医師が早期に患者の治療等を行うことができ、救命率の向上や後遺症の軽減に繋がっています。

(医療政策課)



離島の医療を支える医師・看護師確保プロジェクト

県内離島等に勤務する医師・看護師の育成・確保のため、県内離島等で一定の期間勤務いただいた場合に返還が免除される修学資金の貸与等を行っています。



(医療人材対策室)

ながさき犬猫殺処分ゼロプロジェクト

長崎県では、毎年多くの犬や猫を殺処分しなくてはならない状況を打開するため、3つの柱 からなるプロジェクトを推進しています。

- 1.【入口対策】収容数の削減
- 2.【出口対策】収容動物の譲渡推進
- 3.市町や県民の参加と連携強化

【令和6年度の主な取り組み】

- ・ 収容せざるを得ない野良猫の数を減らすため、県内各地で野良猫の不妊化を支援し、地域猫活動を進めました。
- ・ 県で保護した幼若な動物について、譲渡ができる月齢までボランティア団体と協力して育て、新しい飼い主さんへお渡ししました。
- ・ アニマルポートながさきにおける収容環境の改善や、新たな動物愛護管理センターの整備を推進しました。

(生活衛生課)



アイランドスクール応援プロジェクト！！

～愛は「しま」の学校を救う～

離島部の学校は、豊かな自然や文化の中で学習や部活動に取り組める一方、本土に比べ地理的ハンデがあり、様々な活動を行う際に負担が大きいことが問題となっています。長崎県教育委員会では、そのような状況下でも本土と変わらない教育が受けられるよう、ふるさと納税を活用し、離島の県立学校を支援しています。

【令和6年度の主な取組み】

(壱岐高校)

- ・壱岐島内の未発掘地調査及び壱岐島外での史跡巡検
- ・地域研究の成果について、大学や外部団体が主催する全国高校生歴史フォーラムなどへの出場

(五島南高校)

- ・環境保全活動の一環としての海岸で漂着物調査
- ・農業や漁業、伝統工芸などの体験活動を通じた地元の産業研究

(対馬高校)

- ・韓国人の専門家による韓国文化体験
- ・韓国の高校生との交流会(オンライン・対面)
- ・日韓交流の歴史を学ぶフィールドワーク

(奈留高校)

- ・イングリッシュキャンプ
- ・外部講師を招いてのワークショップや調査・研究

(五島高校)

- ・各種大会でのパフォーマンス向上を目的とした研修会

(その他)

- ・部活動の競技用備品の購入

(教育庁)

